

令和５年度当初予算における主要事業一覧

(単位：千円)

		所属		事業名称	事業内容	予算額
1	重点	建設部	駅北口土地区画整理事務所	駅北口土地区画整理推進 (駅北口土地区画整理事業特別会計)	駅北口土地区画整理事業の推進	939,218
2	重点	上下水道部	水道施設課	南浄水場高圧受電盤更新工事 (水道事業会計)	南浄水場高圧受電盤更新工事	299,200
3	重点	上下水道部	水道施設課	酒井浄水場配水ポンプ盤更新工事 (水道事業会計)	酒井浄水場配水ポンプ盤更新工事	163,900
4	重点	建設部	公共交通政策室	8-1-4-1172200 地域公共交通	自動運転サービス導入に関する実証走行及びⅡ期区間整備	306,000
5	新規	建設部	公共交通政策室	8-1-4-1172200 市内循環バス運行	市内循環バスの運行見直し	60,735
6	重点	危機管理室	危機管理室	9-1-4-1192001 防災施設整備	第4分団車庫・防災倉庫新築工事	191,950
7	新規	教育委員会	学校教育課	10-5-3-1238001 学校給食業務	学校給食食材費支援事業	24,207
8	重点	教育委員会	教育総務課	10-2-1-1202003 小学校施設整備	第三小学校用地取得	1,450,000
9	重点	教育委員会	教育総務課	10-3-1-1208003 中学校施設整備	第三中学校特別支援学級新設工事	356,950
10	重点	保健福祉部	長寿あんしん課	3-1-7-1102003 福祉の里施設整備	福祉の里施設整備事業	215,020
11	重点	市民環境部	産業支援課	6-1-3-1162002 市民農園施設整備	市民農園施設整備	15,402
12	重点	市民環境部	市民活動推進課	2-8-1-1066010 コミュニティ活動支援	自治会補助金の拡充・自治会連合会60周年記念事業	11,824
13	重点	教育委員会	生涯学習課	10-4-1-1218008 午王山遺跡史跡整備 10-4-1-1218005 文化財保護	午王山遺跡史跡整備・文化財保護	161,451
14	重点	建設部	公園みどり課	8-3-1-1182006 緑地整備	大坂ふれあいの森 用地取得	197,510
15	重点	企画部	秘書広報課	2-1-3-1008002 広報活動推進	広報活動推進	27,099
16	新規	議会事務局	議事課	1-1-1-1002006 議場等施設整備	議場等施設整備	45,760

① 駅北口土地区画整理事業の推進

～ 魅力ある快適なまちづくりへ ～

担当：駅北口土地区画整理事業事務所

外線：０４８－４５０－１６０２

Ⅰ 目的・背景

本事業は、和光市駅北口に新たな駅前交通広場や道路、公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用の増進を図ることを目的とし、駅南口と併せた中心市街地として、計画的な市街地形成、交通の円滑化、安全で快適な居住空間の確保など、安心・安全なまちづくりを進める。

Ⅱ 事業概要

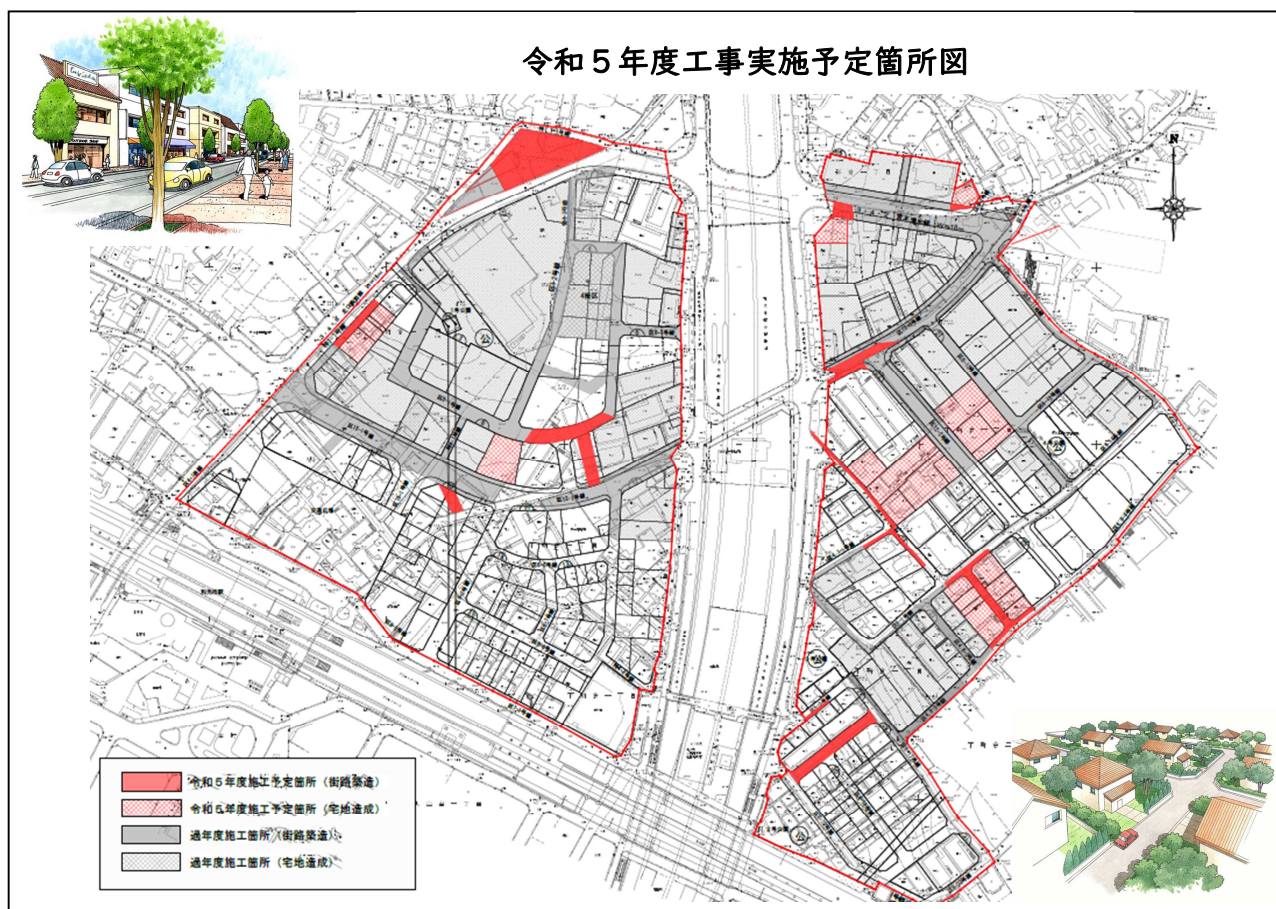
施行者 和光市

施行面積 １１．３ｈａ

総事業費 約１３８億８千万円

事業期間 平成２０年度から令和１１年度

令和５年度においても、引き続き建物等の移転を進め、道路、宅地造成、ライフライン等の工事を行い、仮換地の使用収益開始を順次進めていきます。



３ 当該年度予算額 ９３９，２１８千円

②南浄水場高圧受電盤更新工事

～ 未来に引き継ぐ 安全・安心な わこうの水道 ～

担当：水道施設課

内線：640

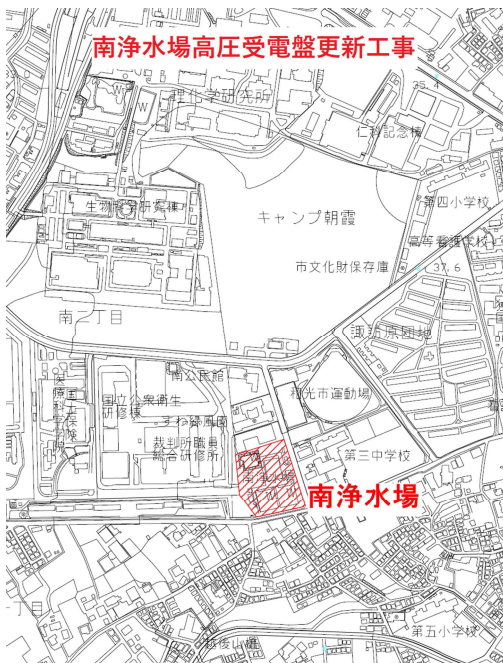
1 目的・背景

平成6年に南浄水場に設置された既設高圧受電盤を適切に更新することにより、安全で安定的な水の供給を維持するため、高圧受電盤の更新工事を実施します。

2 事業概要

- ・工 事 名：南浄水場高圧受電盤更新工事
- ・工事箇所：和光市南浄水場内
- ・工事概要：高圧受電設備更新 一式

令和4年度～令和5年度の継続事業



3 当該年度予算額 299,200千円（総事業費 374,000千円）

③酒井浄水場配水ポンプ盤更新工事

～ 未来に引き継ぐ 安全・安心な わこうの水道 ～

担当：水道施設課

内線：641

1 目的・背景

平成13年に酒井浄水場に設置された既設配水ポンプ盤を適切に更新することにより、安全で安定的な水の供給を維持するため、配水ポンプ盤の更新工事を実施します。

2 事業概要

- ・工 事 名：酒井浄水場配水ポンプ盤更新工事
- ・工事箇所：和光市酒井浄水場内
- ・工事概要：配水ポンプ盤更新 一式

令和4年度～令和6年度の継続事業



3 当該年度予算額

163,900千円（総事業費 234,256千円）

④自動運転サービス導入に関する実証走行及びⅡ期区間整備

～ 和光版 MaaS の推進 ～

担当：公共交通政策室

内線：2259・2260

1 目的・背景

高齢化社会における交通課題への対応において、自動運転技術や高度情報通信技術を活用したすべての市民の移動の自由の確保のための取組「和光版 MaaS」の一環として、和光市駅周辺の交通拠点と和光北インターチェンジ周辺の産業集積拠点をつなぐ新たな交通システムとして自動運転サービスを導入するため、令和4年度から継続し、外環道側道の既存道路空間を活用して自動運転車両の走行する車線を整備し、自動運転バスによる実証・実装走行を実施することで、「和光版 MaaS」の推進を図ります。

2 事業概要

【車線及びバス停整備】

- ・外環道側道の一部（市道 529 号線、528 号線）

延長（L）＝ 700m

車道幅員（W）＝ 5.5m → 7.0m（走行車線整備）

【実証実験等支援業務】

- ・自動運転車両のリース
- ・実証実装走行にかかる運営支援

【3次元地図作成業務】

- ・自動運転バス走行のための 3D マップ作成測量業務

車両イメージ



位置図



3 当該年度予算額 306,000千円

⑤市内循環バスの運行見直し

～ 使いやすい市内循環バスの実現を目指して ～

担当：公共交通政策室

内線：2259・2260

1 目的・背景

和光市内循環バスは市内全域を小型バス3台により運行しているが、運行本数や運行時間、渋滞等による遅延等について、市民から多くの要望が寄せられている状況である。

これらの課題を解決し、市内の移動利便性向上のため、令和4年3月策定の和光市地域公共交通計画に基づき、市内循環バスの運行計画見直しを行う。

2 事業概要

市民ニーズに合ったバス停の設置や区間の見直しを行い、コンパクトなルート設定とすることで使いやすい市内循環バスとする。

また、小型バス車両からダウンサイジングを図り、ワゴン車両を新たに導入することにより、狭隘道路が原因による公共交通空白地域の解消を図る。

【ルート設定】3コース → 5コース

【運行便数】23便 → 約50便



3 当該年度予算額 60,735千円

⑥第4分団車庫・防災倉庫新築工事

～第4分団車庫兼新倉防災倉庫新築工事について～

担当：危機管理室・防災担当

内線：2376

1 目的・背景

第4分団車庫及び防災倉庫の老朽化に伴い、新築工事を行う。

2 事業概要

和光市消防団第4分団車庫兼新倉防災倉庫新築工事

所在地：和光市新倉1丁目4番64号

建物概要：鉄骨造3階建て（予定）

建築面積：182.40 m²（予定）



3 当該年度予算額 191,950千円

⑦学校給食食材費支援事業

～ 安定した学校給食提供のために ～

担当：学校教育課 指導担当

内線：2420

1 目的・背景

昨年の夏以降、原材料価格の上昇により食材費等が高騰しており、学校給食においても食材費等の高騰の影響を受けている。

そのため、令和4年度2・3学期において、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰分の食材費を補助した。

令和5年度においても、食材価格の安定化の見通しが立たない状況であるため、一般財源にて、学校給食食材費支援を実施する。

2 事業概要

市内小学校及び中学校における学校給食に必要な食材料購入費の一部を補助することにより、学校給食の質の維持及び向上並びに保護者の負担軽減を図る。

市内小中学校に通う児童生徒数は、小学校 約4,500人、中学校 約2,000人。

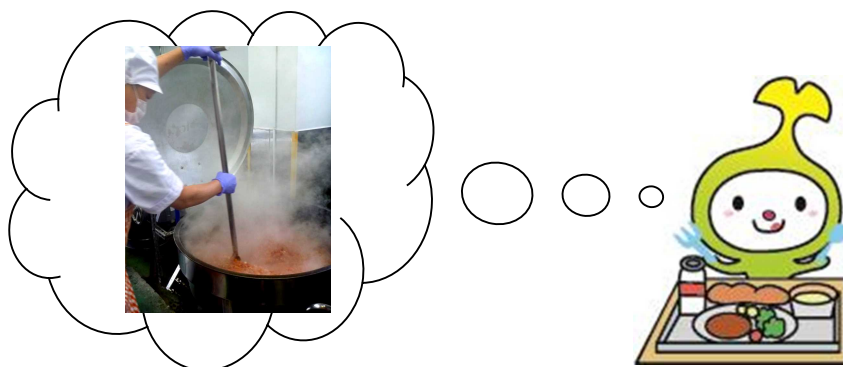
補助額は、小学校 1食当たり 20円、中学校 1食当たり 23円。

補助対象期間は令和5年度全学期とする。

保護者負担給食費は、小学校 4,300円/月、中学校 4,900円/月。(R1.10改定)

近隣市では、朝霞市が給食費を500円値上げし、値上げ分を市費で負担する支援を行う予定。(保護者負担給食費 小学校 4,200円/月、中学校 4,800円/月)

3 当該年度予算額 24,207千円



⑧小学校施設整備

第三小学校用地取得

担当：教育総務課 教育施設担当

内線：2414

I 目的・背景

第三小学校は、昭和35年4月1日に開校し、開校時に建設された校舎も築60年を超え老朽化が進んでおり、令和9年度以降に建て替えを予定している。

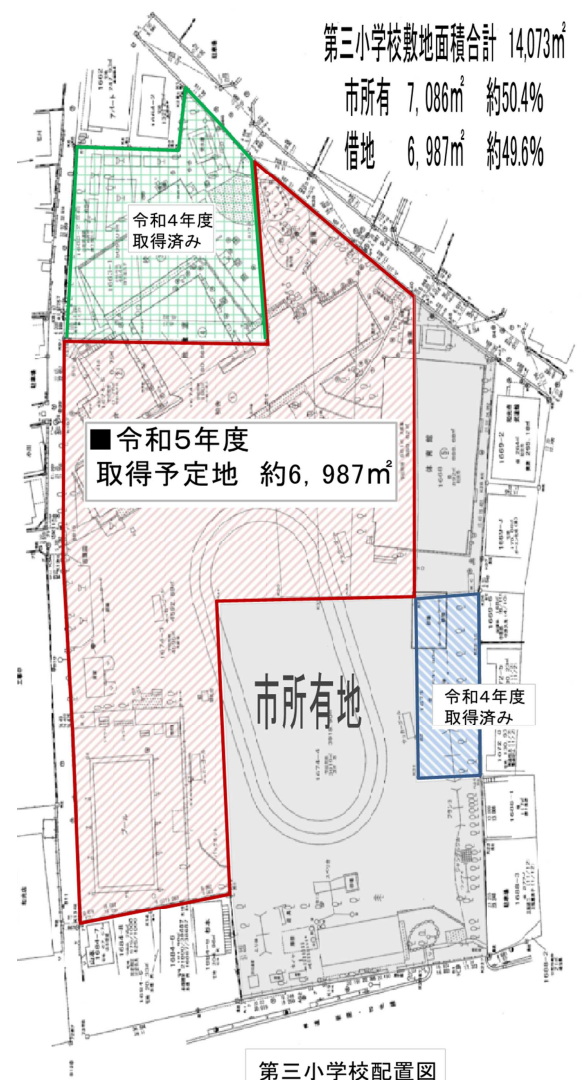
しかしながら、開校以来、学校用地内に借地部分を有するために借地料が財政負担になり、更に学校施設を建築する際に、地権者の承諾が必要になることなど課題となっている。令和5年度、国有地部分の用地を取得し借地を解消する。

2 事業概要

第三小学校用地の地権者財務省と用地買収に関する交渉を進める。

令和5年度：国有地（約6,987㎡）を取得予定。

3 当該年度予算額 1,450,000千円



⑨中学校施設整備

第三中学校特別支援学級設置工事

担当：教育総務課 教育施設担当

内線：2414

1 目的・背景

市内中学校3校のうち、第三中学校は教室数に余裕がなく、特別支援学級を設置できないため、当該中学校の通学区域の特別な支援を必要とする生徒は、現在、通学区域外の学校に通っている。そのため同中学校への特別支援学級の設置が望まれている。

通学区域内の学びの場を拡充するため、第三中学校特別支援学級設置工事を実施します。

2 事業概要

老朽化したプレハブ校舎を解体し、同敷地に2階建て、4教室分の教室を配置し、特別支援学級の設置を計画している。

また、同建物にエレベーターを設置し、バリアフリー化を図る。

構造・規模

軽量鉄骨造2階建て

延床面積 400㎡程度の予定。



和光市立中学校通学区域図

平成30年4月

3 当該年度予算額 356,950千円

⑩福祉の里施設整備事業

～ 高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるために ～

担当：長寿あんしん課

内線：２１５２

１ 目的・背景

埼玉県が進める新河岸川ブロック河川整備計画に伴う河川改修工事、及び朝霞和光資源循環組合が進めるごみ処理広域化事業の各々の事業の進展により、福祉の里の駐車場台数が大幅に減少することに伴い、来場者用及び従業者用の施設利用の利便性を確保するために当該事業を実施します。

２ 事業概要

駐車場用地の取得及び整備、駐車場から福祉の里への人の動線となる市道の改良工事を行います。

３ 当該年度予算額 ２１５,０２０千円

⑪市民農園施設整備

～農を通じた交流と憩いの場の大変身！（大規模改修工事）～

担当：産業支援課

内線：2676

1 目的・背景

コロナ禍にあっても、屋外での作業や活動ができる市民農園の人気は高く、農業体験センターは多くの利用者が憩う場所であり、子供たちにとっては土に触れることができる貴重な教育の場となっています。

都市部における農業体験促進と都市農業活性化の一翼を担うため、利用者が安全に利用できるよう、農業体験センターの大規模改修工事を行います。

2 事業概要

屋根改修工事、トイレの洋式化、多目的トイレ整備、外壁塗装工事等の大規模改修工事を行います。

所在地：和光市新倉 8-10-30

構造：木造平屋建（木製（ログハウス）塗装仕上）

施設面積：165.24 m²



3 当該年度予算額 15,402千円

⑫自治会補助金の拡充・自治会連合会 60 周年記念事業

担当：市民活動推進課協働推進担当

内線：2433・2434

1 目的・背景

自治会は同じ地域に住む人たちで自主的に運営されているもっとも身近な住民自治組織で、日頃から親睦と交流をとおして地域の共通の課題を解決している団体である。また、災害時における助け合いや防犯活動が地域の安心・安全の確保につながり、地域における人と人とのつながりが安心できるまちづくりにおいて重要な役割を果たしている。

昨今、住民の価値観や近隣関係の変化（共同住宅の増加など）、共稼ぎ世帯の増加や、インターネットの普及など、ライフスタイルの変化により地域における人と人とのつながりが希薄になり、自治会活動に関心を持たない人が増え、自治会加入率の低下や担い手不足により自治会活動の維持が困難になるなど、環境の変化は今後もさらに加速し多様化していくことが予想される。

さらに現在の社会情勢や物価の高騰は各自治会が加入促進のための事業を実施するにあたって大きく影響することから、自治会活動への財政的支援を行う。

また、自治会連合会は、市内自治会の相互の連携を図り、各自治会の振興発展と地域福祉の増進に努めることを目的に発足し、市政と各自治会をつなぐ架け橋としての役割を担っている。令和5年度に設立60周年を迎えることから、記念事業に対する支援を行う。

2 事業概要

- ・自治会補助金のうち世帯割の単価を増額（400 円/世帯→500 円/世帯）
- ・自治会連合会 60 周年記念事業については、記念冊子を作成する。

3 当該年度予算額 11,824 千円

⑬午王山遺跡史跡整備・文化財保護

～ 国史跡 午王山遺跡の整備・活用事業 ～

担当：生涯学習課

内線：2 4 4 2

1 目的・背景

令和2年3月に国史跡に指定された和光市「午王山遺跡」の恒久的な保存・活用を目指し、史跡公園化を見据えた整備のための土地取得及び、整備と並行して市内外への午王山遺跡の周知及び文化財の保護啓発を目的とした展示会「国史跡指定記念特別展 国史跡午王山遺跡展」(仮)を開催する。

2 事業概要

① 土地取得

史跡の適切な保存・活用のため、史跡指定地を公有地化し、史跡整備を進める。

② 展示会

(1)期間：令和5年10月5日(木)～令和5年10月29日(日)(25日間)

(2)会場：和光市民文化センター企画展示室・展示ホール

(3)内容：午王山遺跡出土の遺物、午王山遺跡と関連する市内外の遺跡出土の遺物の展示

③ 講演会

(1)日時：令和5年10月7日(土)和光市民文化センター小ホール

(2)会場：和光市民文化センター・サンアゼリア小ホール

(3)内容：展示会開催期間中に、午王山遺跡についての講演会を開催する。



午王山遺跡空撮写真



展示会イメージ

3 当該年度予算額

161,451千円

⑭大坂ふれあいの森 用地取得

～ 今あるみどりを守る ～

担当：公園みどり課

内線：２２１７

Ⅰ 目的・背景

大坂ふれあいの森は、小規模ながらも和光市の自然環境の特徴である湧水や、武蔵野台地の地層が観察できる貴重な緑地です。カタクリやイチリンソウなどの貴重種も生育し、生物多様性にも寄与する緑地となっています。また、長年、市民環境団体が保全活動を行っており、環境教育の場としても活用されています。

平成１９年７月から「ふれあいの森」として地権者と市民緑地契約を締結し保全していましたが、和光市の中でも存在価値と利用価値が共に高い大坂ふれあいの森を恒久的に保存するため用地の取得を行います。

２ 事業概要

所在地：和光市白子２丁目 1427 番 1、1428 番

面 積：2,149.16 ㎡



大坂ふれあいの森での湧水観察

３ 当該年度予算額 １９７,５１０千円

⑮広報活動推進

～ 市のホームページをリニューアル！ ～

担当：秘書広報課

内線：2314

1 目的・背景

現在のホームページシステムは平成21年から利用していますが、コンテンツ数が増加し、利用者が目的の情報に素早くたどり着けない等の課題が生じています。また、スマートフォン等の普及によりさまざまな端末からの閲覧環境に対応する必要があります。

これらの課題に対応し、全ての利用者が情報を探しやすくするとともに、職員が簡単な操作で情報発信を行える環境を構築し、新しい情報を滞りなく発信できること、アクセシビリティ・ユーザビリティに配慮したホームページを目指し、全面リニューアルを実施します。

2 事業概要

令和6年3月1日公開を目指し、ホームページをリニューアルします。

トップページのデザイン変更、シティプロモーション用の特設サイトの設置、スマートフォン対応、アクセシビリティの向上やイベントカレンダーなどのコンテンツを充実させた、新たなホームページを構築します。



トップページイメージ
(北本市)



シティプロモーション用
特設サイトイメージ (蔵市)

3 当該年度予算額 27,099千円

⑩議場等施設整備

～ 議場システム改修による開かれた議会の推進 ～

担当：議事課

内線：５２２３

１ 目的・背景

平成１９年度に改修した議会棟議場システムは老朽化が進み、故障した機器の修復も困難な状況にあります。本会議の運営が円滑にできるよう、また、より市民に開かれた議会の実現を目指して、システムや機器を将来を見据えた最適なものに改修します。

２ 事業概要

本会議場の音響システムや映像配信設備などの改修工事を実施します。

音響設備の更新により音声が聞きやすくなるほか、映像配信でも、議場内に大型ディスプレイを設置するとともにインターネット配信によるクリアな映像をお届けすることが可能となります。一般質問の発言残時間などを表示するディスプレイも見やすいものに変更します。詳細については、今後行う設計業務の中で検討する予定です。



３ 当該年度予算額 ４５，７６０千円